



国土交通省

NEWS RELEASE

令和7年5月12日

国土交通省 近畿運輸局

公共交通に関する優良な取組を表彰します！！

～令和7年度近畿運輸局地域公共交通優良団体表彰～

近畿運輸局では、地域公共交通の確保・維持に積極的に関わり、顕著な功績のあった団体を表彰する「近畿運輸局地域公共交通優良団体表彰」を行っており、今年度は「**河内長野市**」「**丹波市**」の2者を表彰することとなりました。

5月19日（月）、表彰式を執り行い、近畿運輸局長より表彰状を授与します。

○ それぞれの取組内容は以下のとおりです。（詳細は別紙参照）

河内長野市（大阪府）

市内の交通を再編し、コミュニティバス、乗合タクシー、公共ライドシェアなどあらゆるモードを活用し、地域の特性に合わせた工夫を長年にわたり実施することで、地域全体での公共交通の利用促進に積極的に関わった。

丹波市（兵庫県）

市内バス路線の再編による病院への乗り入れや、小中学校統合に際する路線バスの新設増便等による通学支援、市内高校生に対する通学定期券の購入補助等を行うことにより、市内路線バス利用者を4年間で3.7倍にV字回復させ、地域の公共交通の活性化につなげた。

○ なお、表彰式を以下のとおり執り行います。

1. 日 時 令和7年5月19日（月） 11時00分～
2. 式 場 近畿運輸局大会議室（大阪合同庁舎第4号館13階）
（大阪府大阪市中心区大手前4-1-76）

＜配布先＞

青灯クラブ

陸運記者会（ハイタク部会）

＜問い合わせ先＞

交通政策部 交通企画課

（担当） 成相、井上

（電話） 06-6949-6409

受賞団体の取組実績

河内長野市

- ・河内長野市では課題である南北を基軸とした交通を見直しのため、民間バス路線とコミュニティバスを連絡し、バス交通ネットワークを体系的に整備することで、公共施設・医療施設などへのアクセスを向上させ、バスの走らない楠ヶ丘地域では、交通不便地域解消のために地域と連携した形で乗合タクシー「くすまる」を運行。
- ・石見川地域等では令和３年度で路線バスが廃止したことに伴い、通学の足を確保するため、事業者協力型の公共ライドシェア「楠坊」を運行。スクールバス機能を持ちつつ地域住民も乗車可能にすることで地域住民の移動手段も確保。
- ・さらに、今後の公共交通網再構築のため、市の新たな賑わい拠点を経由する東西の新たなルート（河内長野市駅～市役所～道の駅奥河内くろまろの郷～三日市町駅）でのコミュニティバス実証運行を実施し、東西移動のバス／南北移動の鉄道両モードでの移動需要を創出する取組を行った。

丹波市

- ・丹波市では路線バスの利用者が令和２年度は５万人を割り込むほどに減少しており、合併直後の平成１７年度時点と比較すると約２６％の利用者数になっていた。
- ・丹波市では路線バス維持の取組として、市単独での補助や車両の無償貸与等を実施。県立の総合病院の開院に伴い、バス路線を再編し病院への乗り入れを増加させた。
- ・さらに、市内の小中学校の統合に際し、路線バスを利用した通学支援を行うと共に市内高校生に対しては路線バス通学定期券の購入補助を行い、利用者増加の支援を行った。
- ・その結果、令和６年度では路線バスの利用者数は１８万人を越える人数となり、令和２年度から１３万人以上増加させることができた。

取材申込用紙

令和7年度近畿運輸局地域公共交通優良団体表彰

送付先 メール：kkt-kinki-kikakuka@ki.mlit.go.jp

FAX：06-6949-6169

【近畿運輸局交通政策部交通企画課】

メールまたはFAXにて5月16日（金）午後4時までに必要事項（貴社名、取材ご担当者名、ご連絡先（電話番号））を記入のうえ、お申し込みください。

取材の際には、貴社腕章の着用をお願いいたします。

取材日時・場所

令和7年5月19日（月） 11：00～
近畿運輸局大会議室（大阪合同庁舎第4号館13階）

貴社名： _____

取材ご担当者名： _____

ご連絡先（電話番号）： _____